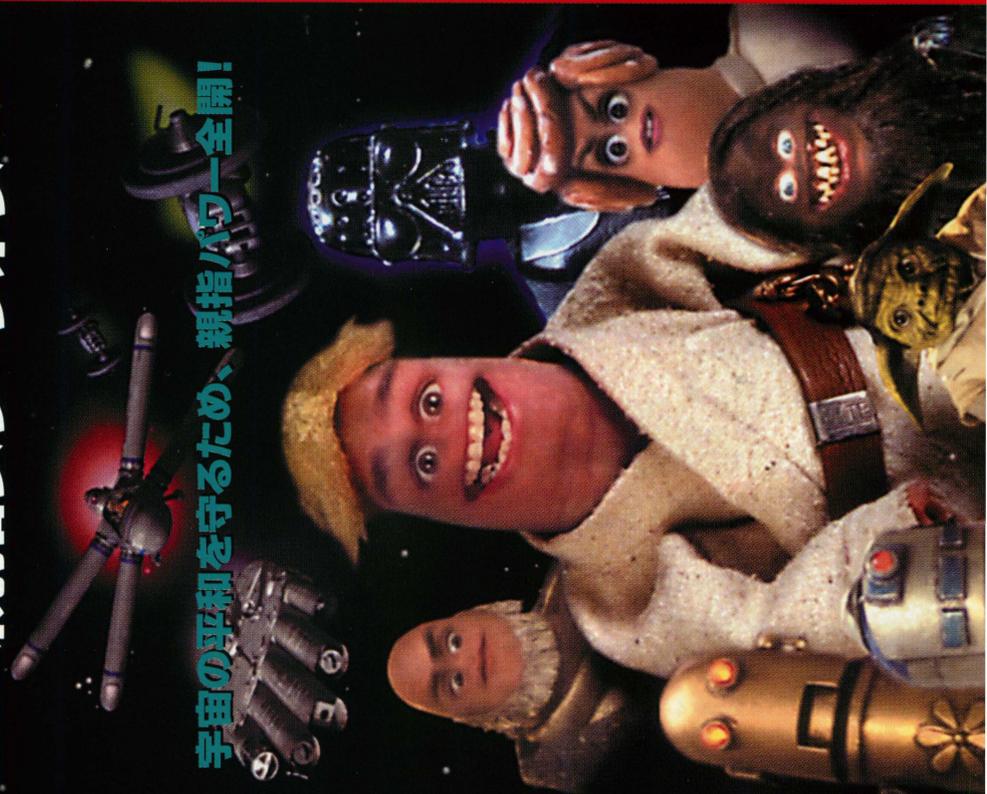


全世界騒然！心も手も口も愕然！

THUMBS WARS

親指スタウホーズ

宇宙の平和を守るため、親指パワー全開！



THUMB TANNIC

親指タイタニック



海に洗んだ愛は、浮かばれないっ！

製作総指揮 / 監督 / 脚本: スティーブ・オーデカーク
1999年 / アメリカ作品 / カラー / ユーロアクション / ステレオ Hi-Fi
提供: ツイン/アシカレイアウト / コーポレーション / エスピーオー
配給: K2エンタテインメント K2 ©1999 O ENTERTAINMENT
<http://www.fujicreative.com/movie.html>

驚異の映像マジック、遂に日本上陸！

新世紀は親指の時代？ ソックリすぎて、ルーカス激怒！ オモシロすぎて、キャメロン愕然！

熱狂は、「エピソード1」 オープニング・イブに始まった！

1999年5月18日夜、今だかつてないエキサイティングな映像に、アメリカ全土がテレビにくぎ付けとなった。それは出演者全てが、わずか6.7センチの親指たちで作り出されたSF巨篇「THUMB WARS／親指スター・ウォーズ」がオンエアされたからであった。タイトルからもお解りのように、「スター・ウォーズ」シリーズを徹底的にパロッドした本作は記念すべき「エピソード1ファントムメナス」の全米オープニング・イブに放映され、驚きと興奮で熱烈な歓迎を受けた。さらに翌日からは見逃した「スター・ウォーズ」ファン(彼らは当然その夜は劇場で並んでいたわけ)のみならず、幅広いジェネレーションから、問い合わせやリクエストが局に殺到し、急遽6月21日に再放送するというインフォメーションを流さなければ収拾がつかないほどの大騒ぎとなった。そして、その熱狂を受け、第2弾として製作されたのが、あらゆる記録を塗り替える大ヒットとなったあの「タイタニック」をリメイク(?)した「THUMB TANNIC／親指タイタニック」である。全米で火が付き、全世界を席捲しつつあるこの「親指」2大作を、日本では世界で初めて劇場公開。大きなスクリーンでアメリカ以上にセンセーショナルなミレニアム・イベントが始まる。

ハリウッドの風雲児？ スティーブ・オーテカーク登場！

2作品ともに監督はスティーブ・オーテカーク。彼は「ジム・キャリーのエースにおまかせ! エース・ベンチュラ2」の監督・脚本で一気にブレイクしたハリウッドの新鋭で、「ナッシング・トゥー・ルーズ」(監督・脚本)、「ナッティ・プロフェッサー クラフス教授の場合」(脚本)、「パッチ・アダムス」(脚本)と、手掛けた全ての作品が大ヒットとなった実力派。しかしながら、かなりの目立ちたがり屋で、「ナッシング・トゥー・ルーズ」では躍りまくる警備員役で出演していたが、「親指スター・ウォーズ」ではローク・グラウンドランナー、「親指タイタニック」ではジェイクと、主役の声と口の出演をしている。なぜ親指なのかとの問いに、オーテカークは「赤ん坊だった頃、両親に親指であやされていたうちに、親指に異常な執着を持つようになったため」と答える。そして、彼自身「スター・ウォーズ」「タイタニック」ともに大好きな作品だが、「親指たちが全然出演していないのが残念!」と製作のきっかけを語り、また「親指スター・ウォーズ」の放映が「エピソード1」の公開前日だったため、ジョージ・ルーカスが観ることができず「僕の親指が寂しがっていた・・・」とコメントしたとか。

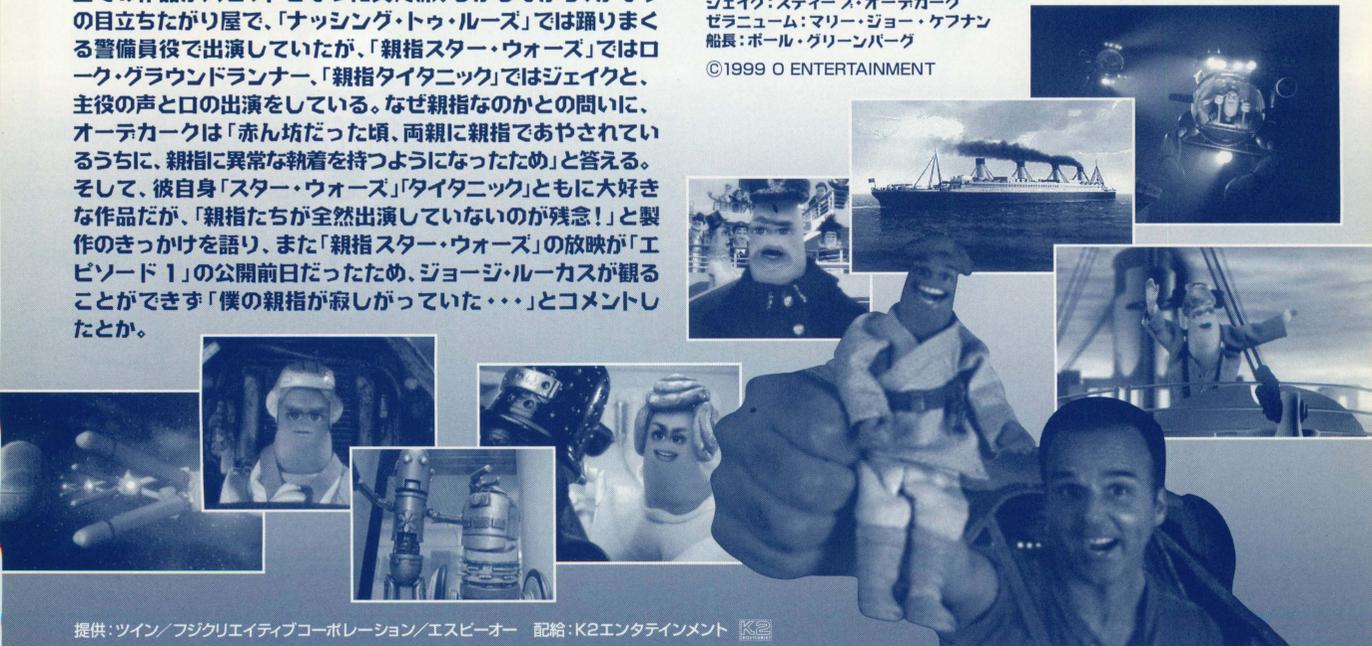
どんなアクションスターも名優もかなわない、 スーパー親指たち！

誰もが知っている映画史上No.1、No.2の大ヒット超大作を、そのおもしろさと迫力、感動をそのままに再現できたのは、親指たちの名演があってこそ。本物の親指に衣装を付け、眼と口をCGで合成した出演者たちは、表情も豊かで、一度見たら忘れられない強烈なインパクトを持った名優たちである。物語からキャラクターまで凝りに凝っているこの「親指」シリーズは、元ネタである2大作同様にそれぞれSFXでも決して退けをとらない。「親指スター・ウォーズ」では精巧なマシンの数々や戦闘シーンで、「親指タイタニック」ではクライマックスのパニック・シーンで、まさにバカにできないほどのスペクタクルな映像を観せてくれる。当然ながら「スター・ウォーズ」のルークとダース・ベイダーの関係の新たな真実とか、「タイタニック」の主題歌を歌った、あの人気シンガーも出演(?)など、パロディ映画として十二分以上に楽しめる。さらに本物と同じ構図やカメラワークに凝るなど、映画ファンなら余計に目が離せない、ワクワクする発見ができるはずである。監督のオーテカークによると、シリーズは「BLAIR THUMB PROJECT」、「THUMB WRESTLING」とパワーアップして続いていくらしい。21世紀は親指の時代!かも???

「親指スター・ウォーズ」
(1999年アメリカ作品/カラー/ステレオHi-Fi/28分)
製作総指揮/監督/脚本:スティーブ・オーテカーク/音楽:ロバート・フォーク
録音:タン・シャタック/編集:ジョン・ルース
ローク・グラウンドランナー:スティーブ・オーテカーク
ハンド・デュエット:ロス・スチャーパー
ウビ=ドゥビ=パノビ:ロス・ポールセン

「親指タイタニック」
(1999年アメリカ作品/カラー/ステレオHi-Fi/26分)
製作総指揮/監督/脚本:スティーブ・オーテカーク/撮影監督:マイク・テスレット
録音:タン・シャタック/編集:ジョン・ルース
ジェイク:スティーブ・オーテカーク
ゼラニウム:マリー・ジョー・ケフナン
船長:ポール・グリーンバーク

©1999 O ENTERTAINMENT



提供:ツイン/フジクリエイティブコーポレーション/エスピーオー 記給:K2エンタテインメント

ルーカスに怒られちゃかも
しれない???

2000年お正月第2弾レイト・ロードショー!

前売特別鑑賞券 一般¥1300(当日¥1500の値) 絶賛発売中!

劇場窓口でお求めの方に(先着ポストカードをプレゼント! 限定)

渋谷道玄坂 ザ・プライム6F
シネセゾン 渋谷
03(3770)1721
連日 21:30より上映